



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 日本精密株式会社

コード番号 7771 URL <http://www.nihon-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡林 博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務・経理部長

(氏名) 阪井 明男

TEL 048-225-5311

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,968	19.0	231	213.1	166	△22.5	112	△39.9
27年3月期第3四半期	5,856	11.4	74	13.9	214	187.3	187	171.4

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 125百万円 (△37.6%) 27年3月期第3四半期 201百万円 (156.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	6.32	6.31
27年3月期第3四半期	12.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,895	2,589	37.5
27年3月期	5,493	2,251	41.0

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 2,586百万円 27年3月期 2,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	11.7	301	215.4	253	14.8	223	19.1	12.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	18,428,999 株	27年3月期	17,661,999 株
28年3月期3Q	207,289 株	27年3月期	205,892 株
28年3月期3Q	17,864,076 株	27年3月期3Q	15,552,047 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（以下、「当第3四半期」という。）における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善、設備投資の増加傾向などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。個人消費は依然として低調に推移したものの、平成27年も前年比約5割増の1,973万人となった訪日外国人客の増加と、それに伴うインバウンド需要の増加は、国内経済にとってプラス要因として働いております。一方で、欧州経済の長期停滞や中国ならびに新興国経済の成長鈍化による景気の下振れリスク、また、個人消費主導で堅調に推移してきた米国経済のゼロ金利政策解除後の動向、原油価格の下落の影響、中東やアジアなどにおける地政学リスクの高まりや世界的なテロの発生など、海外発のリスク要因が存在し、先行きについては不透明感が強まっております。

このような状況下、当社グループは、平成30年3月期の利益計画「ASEANプロジェクト」の3年目を迎え、「生産能力の増強」「サプライチェーンの構築」「更なる付加価値製品の提供」をテーマに、計画の達成に向けた各種施策に取り組んでおります。製造子会社であるNISSEY VIETNAM CO., LTD.におきましては、設備投資による生産能力の増強及び自動化・半自動化の推進に加え、高付加価値製品増産のため、最新の表面処理技術であるDLC（ダイヤモンドライクカーボン）装置を導入し11月から本格稼働を開始しました。インバウンド需要の高まり等により、顧客である国内大手メーカーの高級腕時計の販売は好調に推移しておりますが、従来は時計部品の製造の中心であった中国では現在もメーカーの撤退・廃業が相次いでおります。そうしたことを背景に、高度な表面処理を施した当社の時計バンド等の高付加価値OEM製品は、安定供給体制を構築している点も含めて顧客から高く評価され、大きく受注が増加いたしました。また、今後の更なる需要増に応えるために、表面処理専用の新工場の建設も開始し、本年5月からの操業に向け順調に進捗しております。NISSEY CAMBODIA CO., LTD.におきましては、ASEAN地域におけるサプライチェーン再構築に向け、第2工場の建設が完了、中国内の当社協力工場の誘致も終了し1月から本格稼働する予定です。これに加え、NISSEY CAMBODIA CO., LTD.では、生産体制を見直し生産効率の向上を図る取り組みにも着手いたしました。また、これらの取り組みと並行して新規取引先の拡大など受注促進にも注力し、新たな国内大手メーカー向けの高付加価値製品の販売も本格化しております。

この結果、当第3四半期の連結売上高は6,968,251千円（前年同四半期は5,856,042千円）と大幅な増加となりました。

損益につきましては、売上総利益は、NISSEY VIETNAM CO., LTD.は円安ドン高による人件費増加の影響が引き続き残るものの、高付加価値製品を中心とした受注の大幅な増加とNISSEY CAMBODIA CO., LTD.との相乗効果による生産性の向上、これに伴う売上高の増加などにより1,644,783千円（前年同四半期は1,361,859千円）となりました。営業利益は売上総利益の増加などにより231,767千円（前年同四半期は74,018千円）となりました。経常利益は為替相場の変動による為替差損の計上などにより166,058千円（前年同四半期は214,160千円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税負担が増加したことなどにより112,881千円（前年同四半期は187,914千円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 時計関連

時計関連の売上高は5,308,362千円となり、前年同四半期比1,273,363千円増加しました。NISSEY VIETNAM CO., LTD.からNISSEY CAMBODIA CO., LTD.への労働集約型製品の製品移管が大幅に進み生産が増加いたしました。それによりNISSEY VIETNAM CO., LTD.の生産品目を高付加価値製品へシフトできたことにより、高付加価値製品の受注増加及び新規取引先からの受注の本格化なども相まって、NISSEY VIETNAM CO., LTD.の高級時計バンドの生産は大幅な増加となり、NISSEY CAMBODIA CO., LTD.の増加と合わせて時計関連全体では大幅な生産増加となりました。また、大型案件の売上計上も増加に寄与しました。これらの結果、売上高の大幅な増加に繋がりました。

これにより、セグメント利益は360,017千円（前年同四半期は155,770千円）となりました。

② メガネフレーム

メガネフレームの売上高は1,382,278千円となり、前年同四半期比154,341千円減少しました。このうち、(株)村井は、海外向け売上は増加したものの、国内市場は依然として厳しい状況が続いており101,990千円の減少となりました。また、当社のメガネフレーム部門も、海外メーカーへの売上は増加したものの、国内大型チェーン店などへの売上が減少したため、52,350千円の大幅な減少となりました。

これにより、セグメント損失は164,769千円（前年同四半期はセグメント損失108,757千円）となりました。

③ その他

その他の売上高は277,610千円となり、前年同四半期比6,813千円減少しました。釣具用部品は増加しましたが、前年同四半期にスポット受注した健康器具の売上が減少しました。

これにより、セグメント利益は23,251千円（前年同四半期は29,112千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は6,895,933千円となり、前連結会計年度末と比べ1,402,655千円増加しました。このうち、流動資産は4,129,815千円となり、888,334千円増加しました。これは主に売上の増加、設備投資等に伴う借入金の増加及び第三者割当増資の払込みなどによる現金及び預金の増加557,632千円、売上の増加による受取手形及び売掛金の増加142,883千円、受注の増加による商品及び製品の増加255,617千円などによるものです。固定資産は2,719,008千円となり、524,207千円増加しました。これは主に、NISSEY CAMBODIA CO., LTD. の工場建物の取得などによる建物及び構築物の増加94,021千円、NISSEY VIETNAM CO., LTD. などの生産設備の取得による機械装置及び運搬具の増加163,484千円、NISSEY VIETNAM CO., LTD. の新工場建設などに係わる建設仮勘定の増加231,531千円などによるものです。繰延資産は47,110千円となり、9,886千円減少しました。これは主に、NISSEY CAMBODIA CO., LTD. の開業費の償却による減少などによるものです。

負債合計は4,306,198千円となり、1,064,049千円増加しました。このうち流動負債は2,937,389千円となり、960,712千円増加しました。これは主に受注の増加による支払手形及び買掛金の増加398,399千円、短期借入金の増加398,484千円などによるものです。固定負債は1,368,808千円となり、103,337千円増加しました。これは主に長期借入金の増加91,916千円などによるものです。

純資産は2,589,735千円となり、338,605千円増加しました。これは主に、第三者割当増資の払込みによる資本金及び資本剰余金のそれぞれ増加105,154千円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加112,881千円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日付にて公表致しました通期の連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	741,582	1,299,214
受取手形及び売掛金	980,806	1,123,689
商品及び製品	343,121	598,739
仕掛品	667,978	648,882
原材料及び貯蔵品	324,248	320,814
その他	215,369	171,408
貸倒引当金	△31,624	△32,932
流動資産合計	3,241,480	4,129,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	764,089	858,111
機械装置及び運搬具（純額）	518,998	682,483
工具、器具及び備品（純額）	53,476	57,285
土地	123,614	123,614
建設仮勘定	86,068	317,600
有形固定資産合計	1,546,247	2,039,093
無形固定資産		
借地権	440,581	433,012
その他	48,968	59,203
無形固定資産合計	489,550	492,216
投資その他の資産		
投資有価証券	74,741	94,898
敷金及び保証金	30,609	34,114
その他	67,100	72,127
貸倒引当金	△13,448	△13,442
投資その他の資産合計	159,002	187,698
固定資産合計	2,194,801	2,719,008
繰延資産		
開業費	56,996	47,110
繰延資産合計	56,996	47,110
資産合計	5,493,278	6,895,933

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	693,840	1,092,239
短期借入金	526,201	924,685
1年内返済予定の長期借入金	446,166	525,769
未払法人税等	14,002	32,301
賞与引当金	35,009	12,120
その他	261,458	350,273
流動負債合計	1,976,677	2,937,389
固定負債		
長期借入金	1,140,433	1,232,350
繰延税金負債	15,289	18,914
退職給付に係る負債	109,748	117,544
固定負債合計	1,265,471	1,368,808
負債合計	3,242,148	4,306,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,715,821	1,820,976
資本剰余金	1,698,926	1,804,081
利益剰余金	△1,149,416	△1,036,535
自己株式	△40,548	△40,977
株主資本合計	2,224,783	2,547,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,604	37,314
為替換算調整勘定	2,741	2,033
その他の包括利益累計額合計	26,345	39,348
新株予約権	—	2,841
純資産合計	2,251,129	2,589,735
負債純資産合計	5,493,278	6,895,933

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	5,856,042	6,968,251
売上原価	4,494,183	5,323,468
売上総利益	1,361,859	1,644,783
販売費及び一般管理費	1,287,840	1,413,015
営業利益	74,018	231,767
営業外収益		
受取利息	116	1,067
受取配当金	847	1,271
受取家賃	4,330	4,420
為替差益	172,149	—
その他	6,176	6,583
営業外収益合計	183,619	13,342
営業外費用		
支払利息	32,450	42,095
為替差損	—	21,669
その他	11,026	15,286
営業外費用合計	43,476	79,051
経常利益	214,160	166,058
特別損失		
固定資産除却損	41	474
特別損失合計	41	474
税金等調整前四半期純利益	214,119	165,584
法人税等	26,204	52,702
四半期純利益	187,914	112,881
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	187,914	112,881
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,433	13,710
為替換算調整勘定	2,525	△707
その他の包括利益合計	13,959	13,002
四半期包括利益	201,873	125,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201,873	125,883
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、第三者割当増資による新株の発行及び第3回新株予約権の行使により、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ105,154千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,820,976千円、資本剰余金が1,804,081千円となっております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	時計関連	メガネフレーム	その他	合計
売上高				
外部顧客への売上高	4,034,999	1,536,620	284,423	5,856,042
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	4,034,999	1,536,620	284,423	5,856,042
セグメント利益又は損失(△)	155,770	△108,757	29,112	76,126

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	76,126
減損固定資産の減価償却費の調整	5,770
その他の調整額	△7,878
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	74,018

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	時計関連	メガネフレーム	その他	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,308,362	1,382,278	277,610	6,968,251
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,308,362	1,382,278	277,610	6,968,251
セグメント利益又は損失(△)	360,017	△164,769	23,251	218,499

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	218,499
減損固定資産の減価償却費の調整	4,145
その他の調整額	9,121
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	231,767

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	5,539,515	+28.8
メガネフレーム	97,766	△42.2
その他	275,955	+1.5
合計	5,913,236	+24.7

- (注) 1. セグメント間取引はありません。
2. 金額は、販売価格によっております。
3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	5,422,786	+38.0	834,199	+29.0
メガネフレーム	1,462,862	△16.6	517,322	△6.1
その他	285,565	+3.3	49,936	△3.4
合計	7,171,213	+20.3	1,401,457	+12.2

- (注) 1. セグメント間取引はありません。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	5,308,362	+31.6
メガネフレーム	1,382,278	△10.0
その他	277,610	△2.4
合計	6,968,251	+19.0

- (注) 1. セグメント間取引はありません。
2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
RADO WATCH CO., LTD.	646,297	11.0	516,191	7.4
カシオ計算機株式会社	1,908,276	32.6	2,563,160	36.8
CASIO COMPUTER(HK) LTD.	699,485	11.9	864,603	12.4
CASIO ELECTRONICS(SHENZHEN) CO., LTD.	629,458	10.7	859,052	12.3

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。